

3 きれいな吉野川を守るために

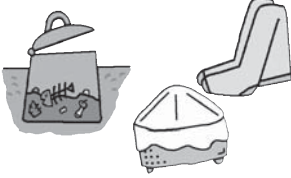


家でできることは

台所では…

調理くずや残飯は回収しましょう

- 調理くずなどは土に埋めると肥料になります。
- 三角コーナーや排水口にはネットやストッキングを。



油は新聞紙などに、吸い込ませて捨てましょう

- 揚げ物に使った油は、炒めものなどに利用して使い切りましょう。



汚れた食器や調理器具は、紙などでふき取ってから洗いましょう

- 油脂の多い料理では汚れが9割も取れます。



洗濯では…

洗剤はリンを含まないものを必要な量だけ使うようにしましょう

- コップに目印をつけましょう。
- 洗剤をたくさん使っても洗う力はあまり変わりません。
- 風呂ののり湯を使いましょう。



その他は…

米のとぎ汁は植木の散水に利用しましょう

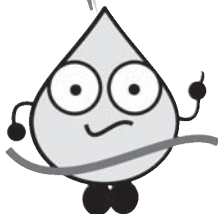
- 肥料として有効です。



川に流すとこんなに水が必要になります!

魚がすめる水にするために必要な水の量はふるおけ何杯分?

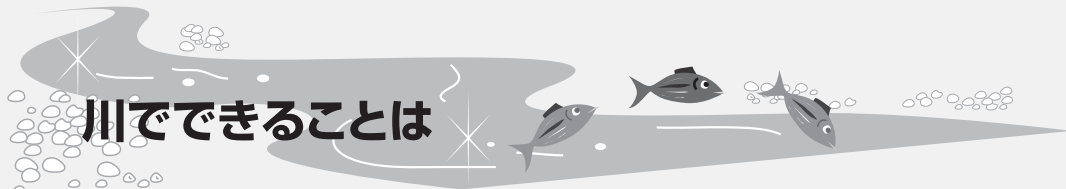
みんなは簡単に捨てない?



川に流した場合	魚がすめる水質にするために必要な水
米のとぎ汁 (500ml)	4杯
みそ汁 (おわん1杯)	4.7杯
牛乳 (コップ1杯)	9.4杯
てんぷら油 (500ml)	330杯

: ふるおけ1杯=300リットル

(国立環境研究所調べ)

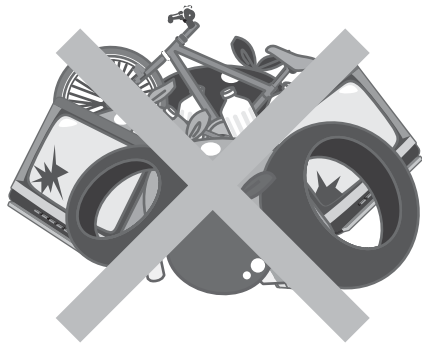


楽しくて、気持ちのいい川のためには、一人ひとりの「川をきれいにしよう」という心がけが大切です。

川にゴミが落ちていたら拾いましょう



粗大ゴミや家庭のゴミを捨てない。



みんなも
参加してみよう!!



こんな活動もおこなわれているよ!!

ひろがる つながる アドプト・プログラム吉野川

●美しい吉野川をより美しく

「アドプト・プログラム吉野川」は、流域に暮らす人たちが自分たちの手でかけがえのない吉野川を守ろうというボランティア活動です。徳島県内の企業や団体、学校のみなさんが参加しています。

① アドプトとは“養子縁組”のこと

吉野川の土手や河川敷を子どもに見立て、その一定区間を、流域の企業や団体、学校が、養子縁組(アドプト)することから始まります。

② 清掃美化ボランティア

アドプトした企業や団体、学校は、担当する区間の清掃・美化を定期的に行います。

③ 看板がたちます

吉野川の土手や河川敷には、企業や団体、学校の名前を入れた看板が立ちます。

④ こんな効果があります

ゴミが少なくなり、吉野川が美しく、清潔に保たれます。
それと同時に参加した人の心まできれいになります。
汗を流してゴミを拾った人は、絶対にゴミを捨てなくなります。



CLEAN UP
YOSHINO GAWA
ADOPT-PROGRAM-吉野川



みんなで
吉野川を大切に
していこう。

